広報ほくりゅう

2017
11
No.627

平成２９年度町行政懇談会開催のお知らせ … 2P
北竜町ふるさと納税の現況について … 3P
平成２８年度介護保険の状況について … 4P
ほろしん温泉への無料送迎バス運行について … 5P

今月の表紙

播種から収穫までの工程を通じて、北竜町のひまわりの「素晴らしさ」と種から得られる「おいしさ」を体験する「ひまわり農業研修」全５回が、10月13～14日に最終回を迎えました。当日は、企業職員や大学生が手作業でひまわりの種の採取から搾油までを体験。黄金色に輝く作りたての「ひまわり油」を味わいました。

みなさんの声をお聴かせください

平成29年度町行政懇談会開催

町では「町民主役のまちづくり」の観点から、町民の意見・要望を町行政に反映するため、多くの町民の意見や要望をお聴かせいただきたく町行政懇談会を開催いたします。

この機会に皆さまのご意見やご要望をお寄せください。多くの町民のご参加をお待ちしています。

月　日	時　間	町 内 会	会　場
11/15（水）	13:30～14:50	板谷・桜岡・和町・和本町	公民館
	15:00～16:20	和	和コミセン

※その他の町内会は集会に出向く『町民対話プロジェクト』での開催です。

【町行政懇談会に都合がつかず来られない方へ】

毎月町長室開放デーも実施しておりますのでお気軽に町長室にお越しください。

今月の開放デーは下記のとおりです。

佐野町長とのふれあいプロジェクト

１１月の町長室開放デーは、１６日（木）です。

午前１０：００から１２：００まで　　午後２：００から４：００まで

皆様お気軽に町長室にお越し下さい。

北竜町ふるさと納税の現況についてお知らせいたします

平成２９年１０月１９日現在、北竜町へ

１５，８７２件

１８４，４８７，６５７円　のふるさと納税がありました。

また、全国各地から沢山のメッセージが届いておりますので、一部をご紹介致します。

● 独身時代に旅行で訪れた際、ひまわり畑の景色に感動し、その光景は今も記憶に残っています。家庭を築き子育てに格闘中ですが、いつかまた子供も含め家族全員で訪れたいと思っています。子育て支援政策に使ってください。（埼玉県）

● 日本農業賞大賞、おめでとうございます！！　テレビで知り感激しました。北竜町の皆さまの努力の賜物ですね。これからも、どうぞ町民の皆さまがお元気で素晴らしい農業を継続されることを期待しております。（栃木県）

● 昨年に引き続き、もち米を希望して納税させていただきました。もち米で減農薬はなかなか無いので本当に気に入っています。お口に入れるものなので安全なものが一番です。農家の方に感謝して有り難く戴かせてもらいます。（愛知県）

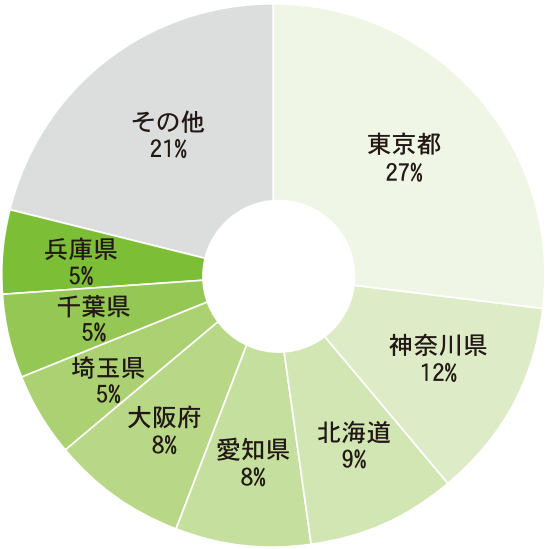
● ノースドラゴン応援してます。（北海道）

● ひまわりオイルの普及に期待しております。これはとてもよい商品ですよ！　全国に広まってほしいです。（神奈川県）

● この間、ひまわりを見に、北竜町にお邪魔しました。ひまわりの数に驚きました。いくつかひまわり畑を見ましたが、一番心に残るものでした。いつまでも残してほしいと思います（千葉県）

● 昨年も納税させていただき、メロンをいただきました！　とろける甘さで夢のような美味しさで、忘れられず、また申し込みさせていただきました！（福岡県）

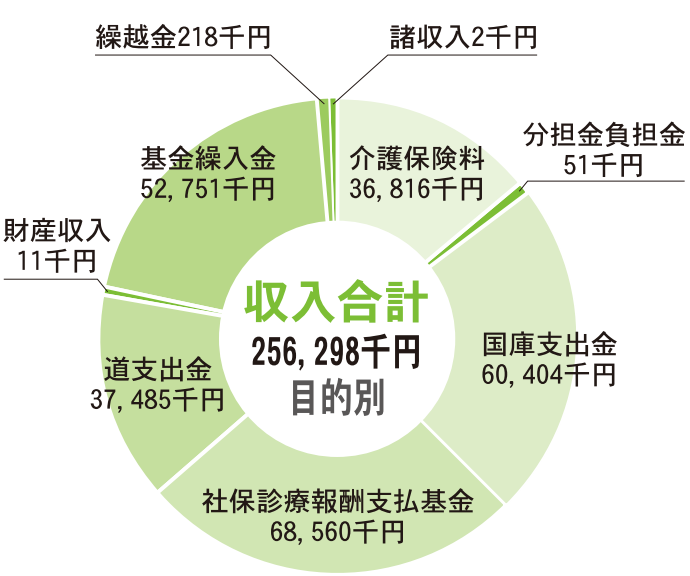
都道府県別申込み件数
（2017年4月1日～10月10日）



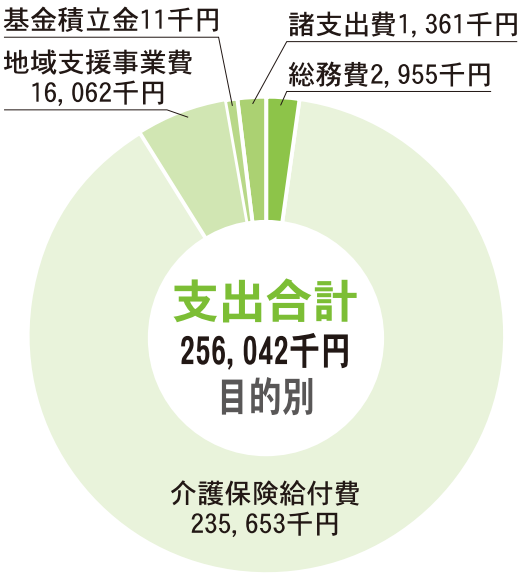
皆さんからの心温まる応援メッセージは、
町ホームページのふるさと納税コーナー・北竜町ポータルサイトにて、ご紹介しております。

平成２８年度介護保険の状況について お知らせいたします

■平成２８年度介護保険特別会計収支内訳



収入



支出

■北竜町地域包括支援センターをご利用ください。

〇最近自宅で入浴することが大変になった。
〇１人暮らしあるいは高齢者夫婦で暮らしているけれど、買い物や家事ができなくなってきた。
〇もの忘れが進行してきている。また、認知症の人にどう対応して良いのかわからない。
〇病院から退院するけれど、同居している家族だけでは介護できないので、介護サービスを利用したい。
〇足腰が弱くなって転びやすくなったので、自宅に手すり等を設置したい。
〇足腰が弱くならないために体操に参加したい。

など、高齢の皆さんやご家族の介護に関する悩みの相談や介護サービス等の利用手続き等のお手伝いをします。いつでもお電話してください。

問い合わせ先：役場住民課介護保険係（地域包括支援センター）
TEL３４－２１１１　または　TEL３４－２７２７

サンフラワーパークからお知らせ

■ほろしん温泉ほたる館への無料送迎バスが運行されます。

北竜温泉改修工事にあたり、１１月８日（水）から３月中旬まで、ほろしん温泉ほたる館への無料送迎バスが下記の内容で運行されます。

●送迎内容について

１．毎週水曜日
２．停車場所は３か所
３．１日１便

●送迎時間・場所について

１０：００　イチイ団地Ａ棟発
１０：０５　北竜町公民館発
１０：１０　セイコーマート碧水店発
１４：００　ほろしん温泉ほたる館発

●その他

ほたる館無料送迎バスをご利用される方は、前日の１５：００までに乗車場所と人数をサンフラワーパーク北竜温泉までご連絡くださいますようお願いいたします。
※最小催行人数は１５名様です。人数に満たない場合は運行を中止させて頂きます。なお、冬期間の悪天候の場合も運行を中止させていただきます。

【サンフラワーパーク北竜温泉　TEL３４－３３２１】

エキノコックス症血液検査の実施

キツネを媒体とするエキノコックス症は手洗い等で予防できますが、万一感染した場合でも、すぐには自覚症状がなく数年から十数年の潜伏期間があり、治療の時期を遅らせてしまうことがあるため、早期発見・治療を行うことが大切です。本年度は、碧水・岩村・古作・共栄町内会の方を対象にして、血液検査（採血）を実施しますので、ぜひこの機会に検査を受けられることをお勧めします。

また、昨年度対象の美葉牛町内会の方で血液検査を都合により受けることが出来なかった方は、本年度受けることが出来ますので検査を希望する方は、準備の都合上、１１月８日（水）までに役場住民課町民生活係に電話（３４－２１１１）等でお申し込み下さい。

日　　時	平成２９年１１月１１日（土曜日） 午前９時３０分から午後３時までの間にお越し下さい。
場　　所	碧水生きがいセンター
対 象 者	碧水・岩村・古作・共栄町内会の小学校３年生以上の方
検査料金	無　料
検査結果	異常があった場合には、後日検査結果を通知します。

◆ご不明な点は役場住民課町民生活係（TEL３４－２１１１）までご連絡ください。◆

平成２９年産米の出荷が始まりました

もち米・うるち米とも９月１４日より稲刈りが始まり、ＪＡきたそらち北竜支所にて９月１９日より平成２９年産米の本格的な出荷受入れが始まりました。

もち米では西川の藤井明紀さん、藤井啓二さん、吉田屋ファーム、吉田健さんが「はくちょうもち」を、うるち米では和の久保勇さんが「ゆめぴりか」を初出荷され、検査で全量一等米となりました。

また、１０月７日には北竜町農畜産物直売所「みのりっち北竜」前にて「新米まつり」が開催され、採れたての新米を目当てに大勢の来場者が来訪。新鮮野菜の販売や、手打ちそばの飲食ブース、ジンギスカンの無料振る舞いサービスなども行われ、賑わいを見せました。

「災害時応急危険度判定活動連携協定」調印式

９月２１日、一般社団法人 北海道建築士会北空知支部の岩渕支部長以下２名が来庁され、北海道建築士会北空知支部と北竜町との間で「災害時応急危険度判定活動連携協定」が締結されました。

この協定により、震度５強以上の地震の発生時、町からの要請が無くても、専門知識を有する建築士により避難施設や災害対策本部施設などの応急危険度判定が行われるようになり、余震等による倒壊の不安の無い、安全な避難所や災害対策本部の開設が可能となります。

深川地区消防組合３消防署で合同救急救助訓練を実施

９月２８日、北竜消防団第２分団碧水詰所前において、国道上での多重交通事故の発生により要救助者が、車内に閉じ込められている状況を想定した、救急救助訓練が実施されました。

訓練には北竜・沼田・深川の３消防署員２３名が参加。救助隊・救急隊が連携して油圧器具及び破壊器具等による救急救助活動を実施しました。

旭川道新会から永楽園に車椅子が寄贈されました

９月１９日､北海道新聞北竜販売所の有馬販売所（有馬昌志さん）と佐崎販売所（佐崎謙次さん）、深川市の（株）倉本道新販売店（倉本茂子さん）が永楽園を訪れ、道北と網走管内１５５の北海道新聞販売所で構成される旭川地方道新会　深川・留萌地区会から町内で３台目となる車椅子が寄贈されました。

平成１７年４月より販売所と地域住民が協力し、リングプルを集めて車椅子に交換・寄贈されているもので、当日は杉山園長がお礼を述べて車椅子１台を受け取り、早速入園者の方に利用して頂きました。

北竜中学校でがん教室を開催

がんに対する正しい知識や健康管理、命を大切にする心を深めることを目的に、９月２１日、北竜中学校３年生を対象に「がん教室」が開催されました。

町保健師が講師を務め、保健体育の授業の一環として実施された初の取り組みで、ＤＶＤやプリント資料などの教材を用いて、がんの発症原因や治療法、心と体の痛みを和らげる緩和ケアなどについて説明が行われました。

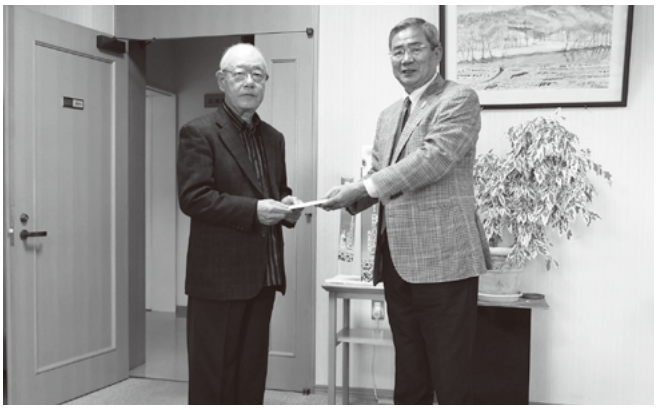
また最後に行われたグループワークでは、がん患者さんや家族の立場なら、周囲からどう接して欲しいのかをみんなで考え、生徒からは「がんになってもいままでと変わらず接してほしいと思う」、「がんに対する考え方が少しわかった」との感想が聞かれました。

交通安全協会による交通安全街頭啓発活動を実施

秋の全国交通安全運動期間中の９月２９日、「交通事故死ゼロを目指す日」として、北竜町と交通安全協会が役場前国道２７５号線沿いで街頭啓発を実施しました。

当日は、深川警察署と沼田地区交通安全協会の協力のもと、通行するドライバーの皆さんにチラシや啓発物を配布して、交通安全を呼びかけました。

石川武美さんから町に５０万円の寄付



西川町内会の石川武美さんが１０月１７日に町長室を訪れ、「父と母が長年にわたりお世話になったことへの感謝」を込めて町に５０万円を寄付されました。

受け取った佐野町長は「ご厚意に感謝します。町のために大切に使わせていただきます」と、お礼を述べました。

兄妹デュオ「マウンテンマウス」と「ハナノタネむつ美」さんが北竜町ふるさと大使に就任

「まぁしい」さん（右）、「ハナノタネむつ美」さん（左）

オリジナルソング「おにぎりの魔法」を披露

北竜町のひまわり観光や特産物等をより多くの方に広めていただくことを期待し、山口県にてＴＶやラジオ等で活躍されている「マウンテンマウス」の「まぁしい」さんと「まぁちゃん」さん、千歳市在住の歌手兼作詞家の「ハナノタネむつ美」さんの３名に北竜町ふるさと大使に就任していただきました。

「まぁしい」さんと「ハナノタネむつ美」さんは、今年８月に来町されたのをきっかけに、北竜町をイメージした曲を制作されるなど北竜町との絆を深めてこられ、今回そのご縁から委嘱に至ったもので、１０月１８日には「まぁしい」さんと「ハナノタネむつ美」さんのお二人が来町され、佐野町長から委嘱状とふるさと大使の名刺が手渡されました。

元気いっぱい！真竜小学校学習発表会

1年生のお遊戯「にんじゃりばんばん」

１０月１４日、真竜小学校で学習発表会が開催されました。今年のテーマ「咲きほこれ！　笑顔あふれるひまわり舞台！」を目指し、児童が一生懸命に舞台上で演劇やお遊戯、演奏を披露しました。

2年生による劇「泥棒学校」

6年生による劇「夢から醒めた夢」

平成30年度北竜町職員（保健師）採用資格試験募集要綱

【保健師】

1．受　付　期　間	平成２９年１１月３０日（木）まで（必着）
2．試　　験　　日	随時（申込があれば随時行います。日程は個別に調整し決定します）
3．試　験　会　場	北竜町役場　（雨竜郡北竜町字和１１－１）
4．募集職種及び人員	保健師　１名
5．採 用 年 月 日	平成３０年４月１日
6．受　験　資　格	①概ね３５歳以下の者で、保健師の資格取得者、又は平成３０年３月３１日までに取得が見込まれる者。 ②北竜町内に居住できるもの ③普通運転免許証取得者 ※ただし、日本国籍を有しない者、又は地方公務員法第１６条のいずれかに該当する者は、受験できません。
7．給　　与　　等	北竜町職員給与規定に基づいて支給。前歴加算あり。 手当～扶養手当・住居手当・通勤手当・時間外手当・児童手当・特勤手当・寒冷地手当・期末手当・勤勉手当
8．試　験　方　法	作文及び個別面接試験
9．申込書の請求先	・北竜町役場総務課に請求して下さい。 ・郵送による場合は、**１２０円切手を貼った宛先明記の返信用封筒**（Ａ４版が入る大きさ）を必ず同封し請求して下さい。 ※時期により他職種と重なることもありうるため 保健師と明記し請求して下さい。 《役場住所》　〒０７８－２５１２ 北竜町字和１１番地１　北竜町役場 総務課（保健師採用試験） TEL ０１６４－３４－２１１１
10．申込方法及び申込先	申込書・受験票・履歴書・最終学校の卒業証明書写し（卒業証書の写しでも可）・最終学校の成績証明書（単位取得証明書可）・保健師免許証写し・健康診断書・運転免許証の写しを北竜町役場総務課に郵送又は持参し提出して下さい。 ・受験票は後日郵送しますので、**必ず住所・氏名・郵便番号を記入し、６２円切手を貼った上で**提出してください。 ・第一次試験当日、必ず受験票の所定欄に写真を貼ってください。
11．そ　　の　　他	・試験会場への携帯電話、スマートフォンの持込は禁止します。 ・その他、不明の点は北竜町役場総務課にお問合せ下さい。

No. 317　議会広報委員会

議会だより

一般質問

9月12日に開会された第3回定例会では、5名の議員から6件の一般質問がありました。

松永議員　商業活性化施設整備について

松永議員
商業施設に関する住民説明会を3か所で行った際、町民からの質問に即答出来なかった事項について変化はないのか。

佐野町長
営業時間や従業員数・勤務体系・商品納入の時間など、現時点でも不明な部分がある。また施設運営に関しても、振興公社と商工会とで協議中であり、今後詳細が決まり次第、町民に公表していきたい。

松永議員
高齢化が進む中、施設へ向かう乗合タクシーやスクールバスの運行はどうなるのか。

佐野町長
スクールバス3路線は変更せず、現行通りの運行となるが、乗合タクシーは開業に併せ施設前乗降に変更する。

松永議員
商品配送は少量でも無料なのか。

佐野町長
現在のエーコープの配達業務同様に行いたい。

松永議員
多目的スペースの最大利用者数はどれ位になるのか。

佐野町長
椅子のみを配置した場合は最大１１０席、机・椅子の場合は最大70席程度となる見込み。

松永議員
スクールバスの路線変更の要望があったかと思うが、それは出来ないと即答された。住民の足として大変重要な問題なので、前向きに十分検討願いたい。また、スーパーの運営内容が不透明な中、配達業務を現行通り行うと返答があったが大丈夫なのか。採算はとれるのか。

南波企画振興課長
スクールバスは児童・生徒の為のもので、改めて路線の変更は行わない方針である。また、配達業務については、顧客サービスの一環であり、継続できるよう今後人員配置をしていく予定である。

佐野町長
現在、スーパーの運営に関して北竜振興公社が行い、コープさっぽろから商品を仕入れるよう協議を重ねている。今後、各町内会の集会等に出向き、町民のスーパーとなるよう利用をお願いしていく。また、温泉や特老などの食材の供給源としても活用していきたい。

松永議員
今後、説明会等で出た意見は町民目線で十分検討し、その結果を十分に周知して頂きたい。

小松議員　老人世帯の通院費の現状について

小松議員
85歳を超える老夫婦の夫が人工透析治療のため週3回通院し、その通院費負担が非常に大きくて大変である。住民課で支援の確認をすると、北

竜町にも福祉バスはあるが、週3回ともなると対応にも限界があるとのこと。さらに町から交通費助成として年1万8千円支援している。今の北竜町の条例、要綱ではこれが精一杯の対応だという事である。町長はこの現状をどう考えるか伺う。

佐野町長

本町では日常生活において人工透析が必要な町民のために「北竜町人工透析者交通費助成要綱」を制定し、平成15年より交通費の助成をしている。要綱制定時は、対象となる方が比較的年齢も若く、ご自身で運転をして病院に通院する方でしたので、交通費の一部として年額1万8千円の助成を今日まで実施してきた。今回のような高齢者の人工透析は北竜町では初めてのケースであるので、今後要綱の見直しも含めて検討したい。

小松議員 町内で発生する車上ねらいについて

小松議員

つい先日も公民館でのお通夜の最中に車上ねらいが発生した。度々このような被害が発生しているにも拘わらず、町としての防犯対策が追い付いていないように思う。今後どのような防犯対策を考えるか伺う。

佐野町長

今後、公民館、改善センター及び生きがいセンターの駐車場の投光器を増設し、注意喚起の看板を設置し、犯罪の抑止につなげたい。また、和、碧水の市街地区、さらに町の主要施設の出入り口に防犯カメラの設置に向けた協議を進める。

山本議員 保育所建設について

山本議員

平成31年度に建設予定の保育所の建設用地盛土工事の規模と費用の説明を求める。

佐野町長

当初予算における盛土工事は、購入土5，400㎥、30，240千円と試算したが、基本設計委託業務等が完了後、改めて明確な盛土数量の積算を行い来年度予算に計上したいと考えている。尚、商業活性化施設及び駐車場工事において1，600㎥の残土が見込まれ、約9，000千円の費用軽減が図れる。今後も良質な工事残土の発生把握に努め、経費削減を図りたい。

山本議員

設計を、著名な建築家隈研吾氏に依頼するとの事だが、どの様な事情でお願いするのか。

佐野町長

新しい保育所は、園児が快適に過ごせ、郷土愛に満ち、誇りに思える保育所をコンセプトに、世界的建築家隈研吾氏に設計を依頼することになった。隈氏は、平成9年に来町以来、来る度事に「北竜町で出来る事があればお手伝いさせてほしい」とお声がけ頂いており、快く引き受けて頂いた。

山本議員

保育所建設に町有林の活用を計画しているが、伐採計画はどのようになっているのか。

佐野町長

隈氏の設計完了後に具体的な検討に入ると思うが、町有林のみならず、国有林や民有林などの郷土の木材を念頭に、北空知森林組合の協力のもと建設して参りたい。伐採計画については針葉樹の製材に4か月、天然林は1年程度と聞いているのでそれに合わせて計画していきたい。

山本議員

土盛については、3月の予算委員会の中で10ａ当たり30万円の土地に300万円の土盛費用は余りにも高額であるとして承認されなかった経過がある。雪解け後、議会の町内視察の際、現地を確認し再度協議・検討するはずだったがその事には一切返答がなされないまま進んでいるがどうなっているのか。

佐野町長

6月の町内視察の際に空いている町有地も見て回ったが安全性などの面から予定地以外適した場所はなかったと思う。また、そこには保育所だけでなく町民がくつろげる公園なども計画しているが、議会には説明し理解されていると思っている。

山本議員

設計者に対し、残土1，600㎥だけを使用しての盛土での設計依頼も可能かと思うが、町長はあくまでも5，400㎥の盛土をするのか。

佐野町長
　その通りだが、またどこかで良質な残土が出たら逐次投入し経費削減を行おうと思っている。

山本議員
　経費については来年度予算で計上されてくると思うが厳しいと思う。次に、地場産の木材を使用したいとの事だが、製材までの期間を考慮すると、この冬から作業にはいらなければ31年の着工に間に合わないのでは。

有馬産業課長
　31年の6月頃必要となってくるので、来年の実施設計終了後、選定作業に取り掛かりたい。

山本議員
　町有林だけでなく、国有林や民有林も使用しての伐採・製材には多額の費用を要すると思うがどのように試算しているのか。

有馬産業課長
　隈氏はカラマツを使用しての建築が多いが町有林には伐期を迎えたカラマツはほとんどない。国有林には今年から31年にかけ伐採計画のある林があり利用したいと考えている。トド松については伐期を迎えた町有林があり対応できると思うが、最終的に不足の場合は民有林も検討したい。

山本議員
　保育所とともに公園も整備すると言う事なので、意を叶える設計となることを希望する。

藤井議員
ひまわりの里の施設について

藤井議員
　昨年度、新規にパークゴルフ場側に建設された浄化槽トイレの効果または規模は今年度入込客数が増加したが、どうだったのかお聞かせ願いたい。
　また、ひまわり観光センターについても多くの利用があったわけだが、排水処理が未だ不完全なところがあると思うが、考えをお聞かせ願いたい。

佐野町長
　昨年、建設したトイレの使用水量は30㎥で、約3千人以上の方が利用したものと推計している。
　例年、ひまわりの里の女性トイレには、長蛇の列が見受けられたが、昨年の観光センター内のトイレの増設と新設のトイレにより、今年は、観光客が増加したにもかかわらず、ほとんど長蛇の列は見られなかった。このことは、新設トイレの効果だと思うし、規模も適正であったと思う。
　次に、観光センターの排水処理については、開設時から飲食店を営業されているブースについては、当初から、合併浄化槽への配管を行っており、問題はなかったが、その後、出店した飲食店の排水については合併浄化槽を通さず、直接排水をしている状況であり、不完全な状態にあることは十分理解している。今後、ブース出店者とも協議しながら適切に対応して参りたいと考えている。また、観光センター自体の老朽化についても、総体的な中で検討して参りたい。

藤井議員
　ひまわりの里の他の施設という事で、要望になるが、観光客の増加に伴い、出入口・観光センターに歓迎などの看板・垂れ幕等の設置が必要と考えるが、考えをお聞かせ願いたい。
　また、遊覧車「ひまわり号」の専用道路を新設して、歩行者や自転車との安全の確保が行われたが、舗装道路においても自転車と歩行者の分離が必要と考えるが、考えをお聞かせ願いたい。

佐野町長
　観光センターの看板については、観光センター東側駐車場に駐車した観光客が、観光センターに気付かずに直接、ひまわり畑を往来する様子が多数見受けられた。したがって、観光センター東側の壁に「歓迎　おみやげ・お食事」の看板等の設置を検討したい。
　また、舗装道路における歩行者と自転車の分離については、観光客の安全対策として、必要と認識している。貸自転車受付のシルバー人材センターにも実情を聞いたうえで、判断したい。

藤井議員
　最後に、今年は多くの良いひまわりを咲かせる募金が集まったわけだが、継続して観光客が満足できるようなひまわりの花、関連施設の管理に尽力されたい。

佐光議員

今後の町づくりについて 町長の思いを伺いたい

佐光議員

少子化時代を迎え人口減少により、小さな市や町は半減すると言われており、子や孫の時代はもちろん永久に存続出来る町を目指し、今何をするかが、私達の最大の課題である。幸いに本町は、今まさに農業も、観光もかつてなく輝いている。

この追い風にのって、夢のある町づくりに向けて今後の町長の思いを伺いたい。

佐野町長

今年3月には日本農業集団組織の部で、ひまわりライス生産組合が大賞を受賞し、今年水稲の生育も順調に経過しており、7年連続の豊作が期待されている。また、ひまわりの里への来場者数が開設以来最高の35万6千人を記録し、国内外より大勢の観光客が来場された。

また、本町に対する「ふるさと納税」の寄付金額も2年連続で3億円を超え、今年も順調に推移している。

今まさに北竜町は国内外から高い評価をいただき注目をされている町である。

その一方で、人口減少、少子高齢化、農業者人口減少、空き家対策、福祉対策等多くの課題を抱えているのが現状である。

このような中で、農業振興推進、ひまわり油再生プロジェクトやひまわりの里整備などの「ひまわり」を活用した町づくり、「認知症のケアを中心とした福祉の町づくり」などの公約実現のため、日々努めてきた。農業・商工・観光・福祉・教育などの様々な分野を通じて、町民が安心して暮らせること、町民の幸せのために働くことが私の仕事だと思っている。

「町民が主役の町づくり」のため、今後とも一生懸命頑張って参りたい。そして、いつまでも町民一人一人が誇ることの出来るふるさと北竜をつくって参りたいと考えている。

議員コラム

米価を維持するために国が主導して米の生産量を抑える政策、生産調整［減反］が昭和46年から始まり、当初は面積配分であったが、平成16年から数量配分となり、今年度まで46年間続いた生産調整も終わりをむかえた。

政府は例年11月に、翌年の生産数量を配分してきたが、今年からは無くなり米の需給調整は、政府主導から産地主導へと大きく転換することとなった。

転作作物への助成措置の充実で飼料用作物等への移行が進み、米の生産調整は平成27年から3年連続で達成される見込みであり、こうした状況を受け30年度以降もこれまでの取組みを続ければよいとの事だが、生産調整達成者を対象に交付していた米の直接支払い交付金、反当り7，500円が無くなる。農業者にとって同交付金は収入を確保する事ができる貴重な財源であった。

生産調整が来年廃止されるにもかかわらず道産米の供給不足が懸念されている。減反を支えてきた手厚い交付金を目当てに主食米から飼料用米や麦、大豆へと切り替えている。こうした現実を踏まえ、今年度で廃止される米の直接支払い交付金700億円については、収入保険や水田フル活用の予算、基盤整備事業などに充てるとのことだが、交付金の廃止で米農家の経営は大打撃を受けるわけで、農家の所得確保につながる新たな政策が求められる。

（山本剛嗣）

■議員の賛否の公表　（北竜町議会では予算議会における議員の賛否を公表することとしています。）

平成29年第3回定例会（会期：9月12日～15日）

○：賛成　△：意見を付与して賛成　□：修正を求め賛成　×：反対　－：議長の為賛否無し

▽議　案　件　名	北島	藤井	小松	佐光	小坂	松永	山本	佐々木
教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	－
教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	－
公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	－
固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	－
北海道市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	－
北海道市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	－
北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	－
北竜町学校林設置条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	－
北竜町小規模企業振興基本条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	－
平成 29 年度北竜町一般会計補正予算（第 3 号）について	○	○	○	○	○	○	○	－
平成 29 年度北竜町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）について	○	○	○	○	○	○	○	－
平成 29 年度北竜町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）について	○	○	○	○	○	○	○	－
平成 29 年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算（第 1 号）について	○	○	○	○	○	○	○	－
平成 29 年度北竜町簡易水道事業会計補正予算（第 1 号）について	○	○	○	○	○	○	○	－
本会議における質疑の件数	質疑 0 件	質疑 0 件	質疑 0 件	質疑 0 件	質疑 0 件	質疑 0 件	質疑 0 件	－

決算審査特別委員会　（9月13日～14日）

○：賛成　△：意見を付与して賛成　□：修正を求め賛成　×：反対　－：委員長・監査委員の為賛否無し

▽委　員　会　付　託　案　件	北島	藤井	小松	佐光	小坂	松永	山本	佐々木
平成 28 年度北竜町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	－	○	－	○
平成 28 年度北竜町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	－	○	－	○
平成 28 年度北竜町立診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	－	○	－	○
平成 28 年度北竜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	－	○	－	○
平成 28 年度北竜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	－	○	－	○
平成 28 年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	－	○	－	○
平成 28 年度北竜町農業集落排水事業 及び個別排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	－	○	－	○
平成 28 年度北竜町簡易水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	－	○	－	○
決算委員会における質疑の件数	質疑 2 件	質疑 2 件	質疑 7 件	質疑 1 件	－	質疑 8 件	－	質疑 2 件

町内会長との意見交換会（6月23日）で出された意見を質疑いたしました。

質　疑　内　容	答　弁　内　容
少子高齢化の影響による町の対応について	少子高齢化に対する諸問題は認識している。将来を見すえて町内会からの要望も含めて対応していきたい。
町内会の合併について	
全町民対象の負担金（交通安全協会費、共同募金等各種）の検討について	
葬儀等に対する役場職員の補助について	
コミセンの維持について	

※その他のご意見については、常任委員会・まちづくり特別委員会・災害対策特別委員会において協議しています。
　又、8月29日・30日の道内政務調査（下川町・東川町）に基づく質疑も行っています。
　下川町：町内における効率ある集落形成について
　東川町：町独自のまちづくりについて

国民年金（こくみんねんきん）　社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を～

●国民年金保険料は、所得税及び住民税の社会保険料控除の対象になります。
●社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が必要です。
●ご家族の方の国民年金保険料を納付した場合も納付された方の申告に加えることができます。

■保険料納付と社会保険料（国民年金保険料）控除証明書の送付時期

国民年金保険料の納付	控除証明書の送付
平成２９年　１月　１日～　９月３０日までの納付	平成２９年１１月上旬
平成２９年１０月　１日～１２月３１日までに今年初めて納付	平成３０年　２月上旬

※「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についての照会は、控除証明書のハガキに表示されている年金事務所にお問い合わせ下さい。

裁判員制度について

●裁判員候補者名簿ができるまで

裁判員候補者名簿は、市区町村の選挙管理委員会が選挙人名簿からくじで無作為抽出した名簿を基に、全国の地方裁判所で作成されます。

平成３０年の名簿に登録される人数は、全国で２３万６００人です（選挙人名簿登録者全体に占める割合は、約４６１人に１人）。

●裁判員候補者名簿記載通知について

平成３０年の裁判員候補者名簿に登録された方には、本年１１月中旬に名簿に登録されたことの通知（名簿記載通知）をお送りします。この通知は、来年２月頃から平成３１年２月頃までの間に裁判所にお越しいただき、裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えし、あらかじめ心づもりをしていただくためのものです。この段階では、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません。

裁判員制度にご理解、ご協力をお願いします。

お知らせ

今月の行政相談

毎日の暮らしの中で行政が行っている年金、道路、河川、窓口サービス等に対する、不満や苦情又は要望や意見などを受付ています。

相談は無料で口頭、電話、手紙での相談はいつでも受付ています。

今月の定例相談日
11月21日（火）
午後1時30分～3時30分

場所
老人福祉センター

行政相談委員
長谷川　秀幸
TEL 34・2611

巡回無料法律相談

沼田町実施の巡回無料法律相談会が開催されます（北竜町民も相談できます）。

【相談員】
旭川弁護士会所属
石井　洋文　弁護士

日時
11月10日（金）
午後2時～5時

場所
沼田町健康福祉総合センター
（沼田町役場隣り）

予約受付
沼田町役場総務財政課
総務グループ
TEL 35・2111

10分間のボランティア献血にご協力ください

移動献血車が来町し、採血業務を行います。

この機会に多数の方が、献血にご協力くださいますようお願いいたします。

月日　11月20日（月）

場所・時間

●役場前
午前9時30分～10時50分

●農協事務所前
午前11時～正午

※前回同様献血の時間並びに場所が変わっております。ご了承ください。

事業主の皆さまへ 年末調整等説明会

平成29年度年末調整等説明会が次の日程で開催されます。

日時
11月30日(木)
午後2時～

場所
すこやかセンター

問い合わせ先
深川税務署
TEL 23・2191

ちびっこひろば

○日　時　11月8日(水) 10:00～11:30
　場　所　和保育所内 支援センター室
　内　容　和保育所自由開放・お弁当体験

○日　時　11月22日(水) 10:00～11:30
　場　所　すこやかセンター
　内　容　小麦粉粘土遊び

ピカピカキッズ

○日　時　11月17日(金) 10:00～11:30
　場　所　和保育所内 支援センター室
　内　容　講話「スマホ・タブレットの使い方」
　持ち物　水分・ハンドタオル

○日　時　12月1日(金) 10:00～11:30
　場　所　食農工房「パルム」
　内　容　子育て健康講座「手作りパン」
　持ち物　水分・ハンドタオル

北竜町地域子育て支援センター
TEL ３４－３６７７

休日当番医

月日	医療機関名	医療機関名(歯科) ※診療時間は9時～12時
11/3（金）	深川市立病院（担当医・たかはし内科消化器内科 院長　高橋 公平）TEL 22-1101	さいとう歯科 TEL 0125-77-2088
11/5（日）	深川市立病院 TEL 22-1101	若葉台病院 TEL 0125-75-2266
11/12（日）	深川市立病院（担当医・吉田医院医師）TEL 22-1101	とくだ歯科医院 TEL 0125-75-2056
11/19（日）	深川市立病院（担当医・北竜町立診療所 所長　浦本 幸彦）TEL 22-1101	グリーン歯科クリニック TEL 0125-54-3434
11/23（木）	斎藤整形外科医院 TEL 23-3737	塚本歯科医院 TEL 0125-23-2508
11/26（日）	深川市立病院（担当医・町立沼田厚生クリニック 院長　鳥本 勝司）TEL 22-1101	杉村歯科医院 TEL 22-2323
12/3（日）	深川市立病院 TEL 22-1101	啓南歯科医院 TEL 0125-24-1020

■夜間急病テレホンセンター TEL 22-4100
※急病のため夜間・深夜・土曜日の午後から診療を受ける場合は、夜間急病テレホンセンターに電話をしてから受診してください。

11月30日は個人事業税第2期納期限

個人事業税第2期分の納付書は、8月に第1期分の納付書と一緒に発送していますので、お確かめの上、金融機関で納期限までに納めてください。

納付書がお手元にない場合には、再度納付書を送付しますので、お早めに深川道税事務所までご連絡ください。

また、口座振替納税を利用したい場合もご連絡ください。

問い合わせ先
空知総合振興局
深川道税事務所
TEL 23・3578

家屋の増改築・解体工事をされる方へ

家屋の増改築や解体工事等により、家屋に引き込まれているNTT電話線等の撤去が必要な場合は、工事前に必ず、次の連絡先にご連絡ください。

◆ご利用がない場合の撤去工事について
○一般電話からは、局番なしの「113」
○携帯電話・PHSからは「0120・444・113」

◆ご利用中の方の「移転」等に伴う撤去工事について
○一般電話からは、局番なしの「116」
○携帯電話・PHSからは「0120・116・000」

電気メーターに有効期限があることをご存知ですか？

取引や証明に使用される電気メーターは検定が必要であり、その有効期限が定められています。有効期限は、電気メーターに付されたラベルや検定票で確認してください。ラベルや検定票が無いものや有効期限が切れた電気メーターは使用できません。

問い合わせ先
■日本電気計器検定所北海道支社
TEL 011・668・2437
■北海道経済産業局資源エネルギー環境部電力事業課
TEL 011・709・1755

11月の保健行事

子育て相談（予約制）
2日(木) 10:00～15:00 すこやかセンター

すこやかセンター親子自由開放
9日(木) 10:00～16:00 すこやかセンター

ヘルシー講座
13日(月) 13:30～15:00 すこやかセンター

健康相談
15日(水) 10:00～11:00 すこやかセンター
13:00～14:00 碧水地域支え合いセンター

男の料理教室
15日(水) 10:00～13:00 公民館調理室
30日(木) 18:00～20:00 公民館調理室

にこにこベビーズ
29日(水) 10:00～12:00 すこやかセンター

平成29年度 自衛官等募集案内

●自衛官候補生（男女）

応募資格
日本国籍を有し、採用予定月1日現在18歳以上27歳未満の男女

受付期間
通年

試験期日
12月15日(金)・16日(土)のいずれか1日

試験会場
自衛隊旭川地方協力本部

※高等工科学校生徒の募集もありますので、詳しくはお問い合わせ下さい。

問い合わせ先
■自衛隊旭川地方協力本部南地区隊
TEL 0166・54・5617
■役場総務課庶務係
TEL 34・2111
■募集相談員
中島則明・村上勝博・高橋敬子

警察だより

社会に広げよう 被害者支援の輪

犯罪被害者の方々は、ある日に突然犯罪の被害に遭ったことで、直接的なダメージのみならず、被害後も

○被害のトラウマによるフラッシュバック
○被害によるパニック障害、睡眠障害等の発症
○生活の立て直しや医療費などの経済的負担
○周囲の人からの心無い言動による二次的被害

など様々な問題を抱えながら、一人で苦しんでいることが少なくありません。

このような被害者の現状を理解し、一日でも早く被害者が問題を克服できるように寄り添い、社会全体で被害者を支えていくことができる支援の輪を広げていきましょう。

北竜町の事件・事故の発生状況（9月末現在）

犯罪の発生件数

	事務所荒らし	倉庫荒らし	車上狙い	軽油灯油盗	その他	合計
平成29年	0	0	2	0	0	2
平成28年	0	0	0	0	3	3

交通事故の発生件数

人身事故		物損事故	
平成29年	0	平成29年	33
平成28年	2	平成28年	34

町民が町外で第１当事者となった人身事故件数

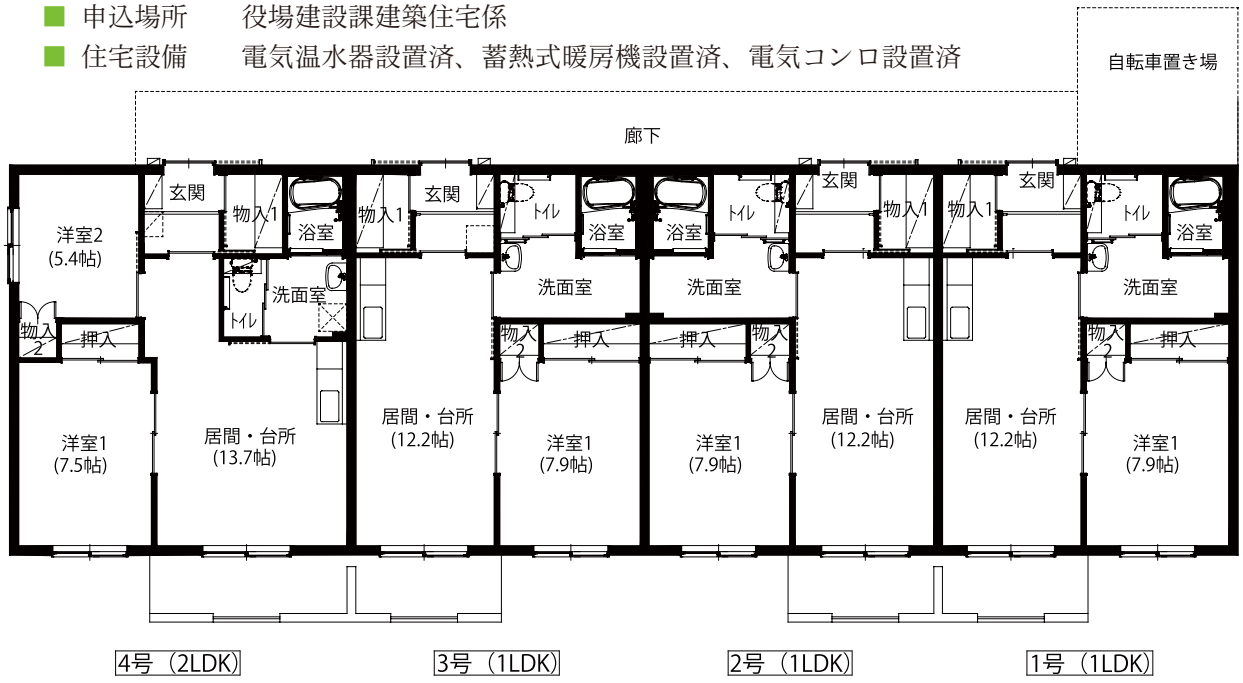
平成29年	2
平成28年	1

入居者募集

※不明な点や詳しいことは役場建設課建築住宅係までお問い合わせ下さい。　（TEL：３４－２１１１）

なごみ団地Ｂ棟

- 団地名　なごみ団地Ｂ棟
- 所在地　北竜町字和１番地７
- 構造　木造平屋建
- 募集戸数　４戸
- 住宅面積　２ＬＤＫ　６０．２０㎡（約１９坪）～１戸
  １ＬＤＫ　５２．４９㎡（約１６坪）～３戸
- 月額家賃　２ＬＤＫ　２２，２００円～（所得により変わります）
  １ＬＤＫ　１９，４００円～（所得により変わります）
- 敷金　家賃の３ヵ月分
- 入居資格　①現に住宅に困窮している者
  ②６５歳以上の者等
  ③身体、精神、知的などの障がい者等
  ④政令で定める収入基準の者
- 受付期間　平成２９年１１月１０日（金）まで
- 申込場所　役場建設課建築住宅係
- 住宅設備　電気温水器設置済、蓄熱式暖房機設置済、電気コンロ設置済



和保育所の入所申込みについて

平成３０年度における和保育所の４月入所申込みにつきましては、在所児も含めまして、平成２９年１０月３１日（火）までに申込をされるよう、入所見込者へ連絡させて頂いております。

入所希望があり、申込書の提出がお済みでない方におかれましては、忘れずに提出下さいますようお願い致します。また、未満児クラス（３歳児以下）のお子様の保育所への入所につきましては、下記の点にご留意の上、申込をされますようお願い致します。

入所条件

１．４歳児クラス以上は入所条件はありません。

２．未満時クラスは（３歳児以下）は両親共働きで家庭において保育できない場合に入所いただけます。
※共働きでなくなった場合は、退所していただくこととなります。
（出産なども含む）

特例（働く保護者の方のみ）

１．延長保育

定時にお迎え出来ない場合に限り時間を延長して保育を行います。
〇延長時間：「月～金」午後４時～午後６時
〇保育料：３００円～３，０００円（利用時間によって変わります）

２．拡大延長保育

延長保育に加え、更に朝３０分、夜３０分間拡大して保育を行います。
〇延長時間：「月～金」午前７時３０分～午前８時、午後４時～午後６時３０分
〇保育料：一律５，０００円（月額）

３．休日保育

土、日、祝日、お盆、お正月休みに保育を行います。
※ただし、お盆（８月１５～１６日）、お正月（１２月３０～３１日、１月１～３日）、年度休み期間中、所内美装清掃は完全休所とします。
〇保育時間：午前８時～午後４時
〇保育料：一律１，０００円（日額）（土曜日午後半日でも同額）

入所の申込及び問合せについては、役場住民課福祉係（TEL３４－２１１１）までお願いします。

診療所だより

No.231
診療所長　浦本幸彦

介護（かいご）されじょうず上手

昨年は11月にしっかり雪が降りました。
今年も雪は早そうです。
昨年の11月の除雪は大変だった記憶があります。嫌だな～除雪。運動部の合宿だと思って乗り切るか。
診察室にはいろんな患者さん達がいらっしゃいます。高齢者の方がやはり多いですね。付き添いの方が必要な方もいらっしゃいます。付き添いの程度も様々ですべての動きに介助が必要な方もいらっしゃれば、自分でなんとかできるけど一人だと事故の起こる可能性が高いので見守りや補助のための付き添いさんがついてきている方もいます。
付き添ってくれているご家族や福祉、介護サービスの方々に対しご本人は大変感謝していると思います。また同時に迷惑をかけて申し訳ないと感じていることもその言動から察することができます。ただ家族に負担をかけていることを必要以上に気にしている方もいらっしゃいます。
子供たちに迷惑はかけられないから、受診回数を減らすために長期間の処方を希望されたりします。病状が安定している場合はある程度の長期処方は可能ですが、常識はずれの長期間には対応はできません（きまりもあるんです）。また付き添いさんが必要な程度の方は多くの場合、急な変化も予想される方々です。
ご家族もお仕事でお忙しいでしょうが親の介護を嫌がる方々はいらっしゃらないのではないでしょうか？子供世代も中年以降の場合がほとんどですし、「親孝行、したい時には親は無し」を理解している世代です。お子さん達に負担をかけて恐縮する気持ちもわかりますが、子どもさん達にも親孝行をさせてあげてください。
それとあまり「子供に迷惑掛かる」を連呼すると相当に厳しいご家族とまわりに見られますよ。お子さん達が親の病院付き添いより仕事の方が大切だと考えている人たちに見られてしまいます。それだとご家族がかわいそうですよ。
最近「人たらし」という言葉の使い方でハテナ？と感じたことがあります。「たらし」には本来、人をだますという意味があります。女たらしは良い意味では使われません。女性を言葉巧みにだまして弄ぶひどい男の事を言います。でも「人たらし」は現代風にアレンジされていて誰とでも仲良くでき、人に好かれる人という意味に使われているようです。（言葉は生き物で時代により変化しますもんね）
一説によると司馬遼太郎さんが著書で豊臣秀吉を「人たらしの天才」表現したことが始まりではないかと言われています。
天下を取るほどの人たらしは望みませんが、お世話してくれる方々に気持ちよく介護をさせる「介護人たらし」はあっていいものかもしれませんね。声に出して「ありがとう」「いつもすまないね」「うれしいよ」なんてちょっと声を掛けられたら、お世話する方々はうれしいし、介護への活力になると思いますよ。

北竜町立診療所
午後休診日のお知らせ

11月8日（水）、29日（水）は、午後3時より浦本先生が深川市において介護認定審査会に出席のため、午後より休診となります。午前中は診察を行っています。

爽やかラジオ体操が終了しました

６月１２日から９月１５日までの約３ヶ月、公民館前において、爽やかラジオ体操が開催されました。

期間中は雨の日を除き毎朝６時３０分より、幼児から高齢者まで幅広い年代の皆さんが顔を合わせ、毎日の健康づくりの一環として、体を動かしました。

今回、最も多くの日数を参加された方では、全実施日８０日のうち、７２日に参加。世代を超えて一緒に取り組めるラジオ体操を参加者は心と体で楽しまれました。

子どもと高齢者のふれあい事業「ふれあい農園収穫祭」を実施

９月２日に子どもと高齢者のふれあい事業「ふれあい農園収穫祭」を実施しました。

５月末に種を蒔いた野菜が収穫期を迎え、ノースドラゴンにも協力してもらいながら、参加者全員で大きく実った野菜を収穫。体育館でのレクリエーションを楽しんだあと、女性推進委員さんに収穫した野菜を調理していただき、カレーライスや、かぼちゃとくるみのドーナツなどを皆で美味しく頂きました。

キッズアクアを実施

７月１８日、８月２日、１０日、２３日、２５日、２８日の計６回、和保育所の年中さん、年長さんを対象にキッズアクアを実施しました。

初めは、ほとんどの子どもが水に顔をつけるのを怖がっていましたが、回を重ねるごとに少しずつ慣れ、最後には顔を水につけることができるようになった子もおり、成長を感じることができました。

また、楽しいゲームも行い、遊びを通して水に親しむことができた有意義な時間となりました。

ひまわり大学9月講座を実施

９月１４日、株式会社明治北日本支社より中村 仁美氏をお招きし「健康な毎日を過ごすために～高齢者の食事～」と題し、ひまわり大学９月講座を実施しました。

前半は高齢者の健康に関する食事や運動についての座学を行い、後半はバター作り体験を実施。クリームに衝撃を与えて乳脂肪分と水分に分離させるために、学生達も一生懸命にクリームの入った容器を振っていました。

できあがったバターは、用意したパンに塗って早速味見。その美味しさに皆大満足の様子でした。

生涯学習カレンダー

月日	行事名	場所	時間
11/2（木）	町民文化祭 作品展（～３日）	公民館･改善センター	9:00～
	ダンス同好の集い	公民館	13:30～
	ノースドラゴンヒーローショー	改善センター	17:30～
	親子映画鑑賞会	改善センター	18:00～
11/3（金）	町民文化祭 芸能発表会	改善センター	10:00～
	チャリティーバザー	公民館	10:30～
11/6（月）	北竜町民ラストコールPG大会（閉鎖作業）	ひまわりPG場	8:15～
11/16(木)	ひまわり大学講演会	公民館	10:00～
11/25(土)	北竜ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会	改善センター	9:00～
11/26(日)	全町女性レクリェーション大会	改善センター	9:30～

図書館から新刊のお知らせ

・とるとだす　畠中　惠
・盤上の向日葵　柚月　裕子

他多数の新刊が入りましたのでお知らせします。

公民館・改善センター 図書館・郷土資料館の休館日

11月6・13・20・27日／12月4日（毎週月曜日）
臨時休館日11月1(水)・2(木)・3(金)（文化祭のため）
※図書館・郷土資料館は11月1日～3日も利用できます

図書館・郷土資料館の開館時間

火～土曜日 9:00～18:00 日曜日 9:00～17:00

わが家のひまわり

吉田 悠汰（ゆうた） くん

平成28年10月7日生まれ

父 吉田 和憲 さん
母 恵理 さん

お兄ちゃんとお姉ちゃんが大好き。最近はいろいろおしゃべりしてます。

春夏秋冬

生家なき里が迎える霧襖　山本玲子

羞いの色こぼれそう赤のまま　阿部れい子

それぞれの履歴の落葉掃きにけり　吉尾広子

難聴の猫に大声秋日和　山岸正俊

快晴や主宰の句碑に鬼やんま　山下好晴

ぴんと張る糸のごとくに凍る夜は　佐光久美子

秋空に大活躍のコンバイン　高田紀子

◆成人式の開催について

今年度の成人式を下記の通り開催します。
式典のご案内は、下記の対象者へ
１１月中旬頃に送付します。

と　き：平成３０年１月７日(日)午後２時～
ところ：北竜町公民館大ホール

1. 北竜町に住民登録されている新成人者
（平成９年４月２日～１０年４月１日生まれの方）
2. 北竜町出身で現在町外に居住されている方
（ご家族が北竜町に在住されている方）
3. 本人が中学校卒業時まで在籍していた方

※１～３に該当せず、以前本町に居住していた方で式典に出席を希望される方は、教育委員会へご連絡ください。

【問い合わせ先】
教育委員会社会教育係 TEL０１６４－３４－２５５３

戸籍の窓口

■お悔やみ申し上げます

和　氏家 重壽 氏　92歳（9月15日）
西川　石川 カナ 氏　96歳（10月12日）

ご厚志ありがとうございました

生前のお礼として
社会福祉協議会へ
和　氏家 カツヨ 様
西川　石川 武美 様

寄付
永楽園へ
三重県　上田 美智子 様
和　氏家 カツヨ 様
西川　石川 武美 様

まちの動き

１０月１日現在（前月比）

世帯数	８５０世帯(±０)
人口	１，９１７人(－８)
男	９２１人(－２)
女	９９６人(－６)

（外国人含）